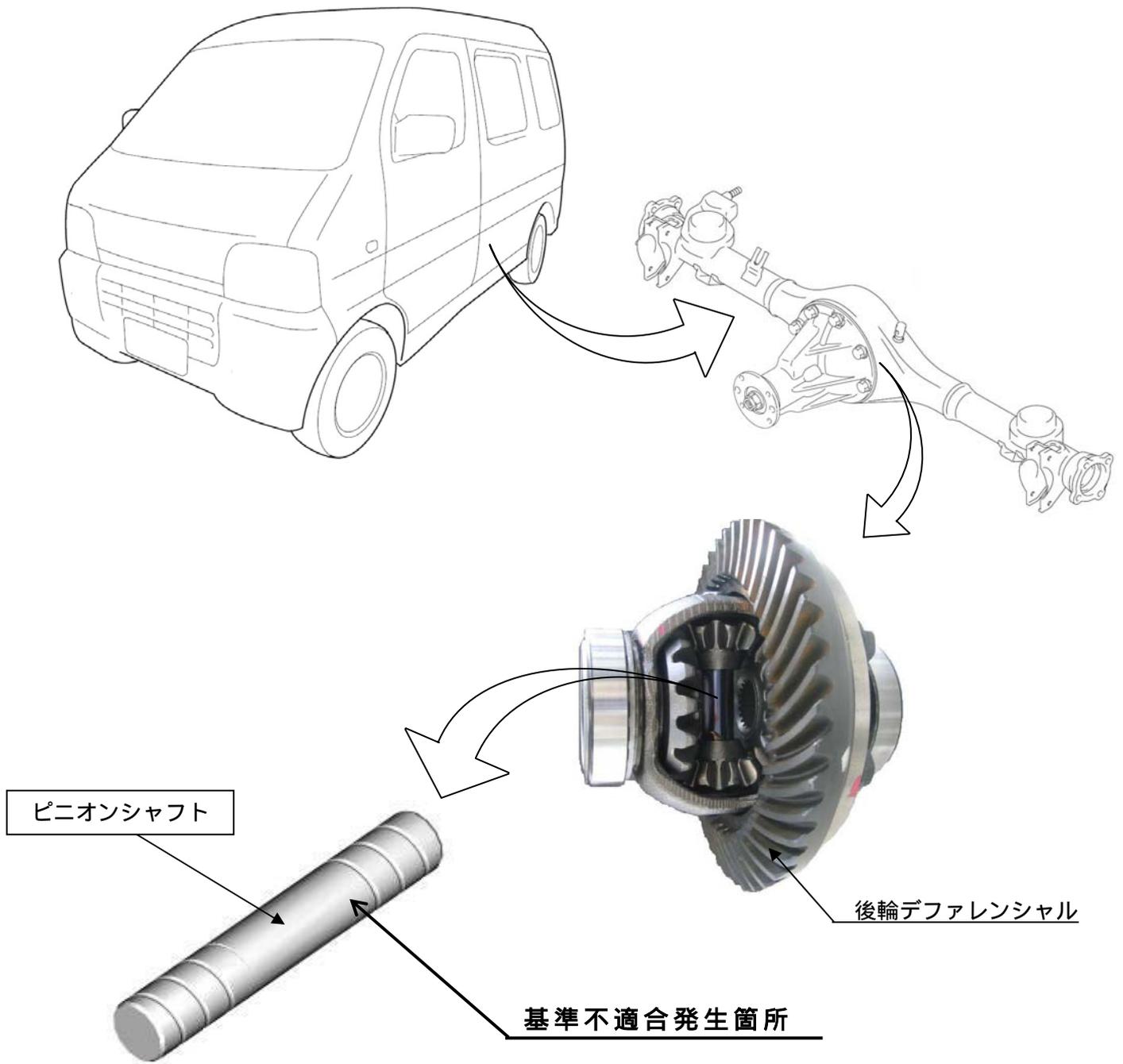


改善箇所説明図



手動変速機付車において、後輪デファレンシャル（差動装置）のピニオンシャフトの強度が不足しているため、過大な荷重がかかる走行を繰り返すと、当該ピニオンシャフトが折損する可能性がある。そのため、異音の発生、または走行不能となり、最悪の場合、車輪がロックするおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ピニオンシャフトを対策品に交換する。

注： は交換部品を示す。

識別： ID プレートに青色のシールを貼付する。